

立教池袋 運動部通信



～2021年度 10大(重大)NEWS!!～ 第91号 2022.2.26

お待たせしました。運動部通信2021年度の第三号です。

今回は毎年恒例の“10大(重大)ニュース”号!

各部では、今年度どのようなことがあったのでしょうか。楽しんで読んでもらえればと思います。

陸上競技部 2021年度 10大ニュース

1. 高2大竹 U18全国大会 第5位

高2大竹爾喜が800mで自身初となる全国での上位入賞を果たした。来年の目標はさらにその上となる。

2. 高2大竹 インターハイ出場

同じく大竹は夏のインターハイにも出場。都大会優勝して臨んだ全国最難関の南関東大会を予選決勝とともにほぼ自己ベストで走破し、見事インターハイへの切符をつかんだ。

3. 高校都大会 800mで川嶋・大竹2名が関東大会へ

大竹だけじゃない。高3キャプテンの川嶋康駿も最上級生としての意地を見せた。直前に大怪我を負った川嶋だったが、不屈の精神で都大会決勝の舞台へ。5位で本校初となる同種目2名での関東大会出場を達成。

4. 高校都大会 棒高跳で島村が関東大会へ

800だけじゃない。棒高跳では高3島村涼太が都大会4位となり、同じく関東大会へコマを進めた。大事なところで決められる勝負強さを見事に発揮した瞬間だった。

5. 中3川辺 都3大会すべてで入賞

高校生だけじゃない。中学生の活躍も光った。中3川辺陽也は棒高跳で、年3回ある都大会の全てにおいて入賞を果たした。技術性の高い棒高跳で安定した活躍を見せた。

5. 中1山川 同じく都3大会すべてで入賞

中1だってスゴイ。中1山川は1500mで都3大会全てに入賞。特に猛暑で行われる長距離種目は過酷だが、水泳と掛け持ち、水陸両用で活躍を見せるスーパールーキーの山川は見事に乗り越えた。

7. 中3林 秋の都大会で4位

中3林京乃佑は野球と陸上の二刀流。陸上の大会に出られるわずかなチャンスを逃さず、秋の都大会では走幅跳で4位に入賞した。あわや優勝かと思わせる大きな跳躍を見せるもわずかに踏切版を越えてファールに。

8. 高校都選抜 マイルリレーで5位

エースの川嶋を怪我で欠いたものの、1走上野亜貴斗(高2)-2走大竹-3走山本康生(高3)-4走大野寧央(高3)のオーダーでそれぞれがベストパフォーマンスを見せ、春に届かなかった都大会入賞をつかんだ。

9. 高2上野 10秒台まであとわずか

高2で新キャプテンの上野は秋の都新人戦100mで準決勝に進出した。予選では11秒10の自己ベストをマーク。夏には追い風参考ながら10秒97をマークし着実に力をつけてきている。次は決勝で勝負。

10. 中学低学年リレー 都大会へ

中1中2だけで組むリレーで久しぶりの都大会へ。メンバーは1走熊切有慶(中2)-2走近藤泰知(中2)-3走小島璃大(中1)-4走山形悠太(中1)。アンカーの山形は個人の100mでも都大会へ進出。

☆ ようやく徐々に大会が増え始めた2021年。全国大会での活躍もつかの間、また活動停止へ。なかなか思うように活動できない中、日々できることを模索するしかありません。その陰にあるさまざまな支えに感謝を忘れず、さらに頑張っていきたいと思います。

活動に際しまして多くのご声援、ご協力を頂き、本当にありがとうございました。





ゴルフ部

～2021 年度 重大ニュース～

(高校)

1. 全国高等学校ゴルフ選手権（団体の部）、高3 上村・高3 昌山・高2 阿出川・高1 榎本・高1 諏訪で強豪揃いの関東大会を勝ち上がり5年振りの全国団体出場。
2. 全国高等学校ゴルフ選手権（個人の部）に高3 昌山が出場。団体戦とのW出場！
3. 関東高等学校ゴルフ選手権（個人の部）に高3 昌山・高1 榎本が東京都予選を突破して出場。
4. 関東高等学校ゴルフ選手権・冬季大会（個人の部）に高2 松崎・高2 阿出川・高1 榎本・高1 諏訪が東京都予選を突破して出場。
5. 東京都高等学校ゴルフ選手権・秋季大会（個人の部）で高1 小倉は1打差、高1 山口は2打差で惜しくも関東大会出場を逃す。
6. 関東ジュニアゴルフ選手権・決勝大会に高3 昌山・高3 上村・高2 阿出川が出場。
7. 関東高等学校スクランブルゴルフ大会で高1 榎本・高1 諏訪のペアは驚異の64でトップタイも後半9ホールスコアで準優勝。

(中学)

8. 全国中学校ゴルフ選手権（個人の部）に中3 中山が出場。
9. 関東ジュニアゴルフ選手権・決勝大会に中3 中山が出場
10. 今年もコロナ禍で人数制限をするために大会参加基準を大幅に厳しく設定。部員の参加できる大会が無くなり、クラブとしての実戦練習不足は否めない。

山岳スキー部 今年度の重大 NEWS



- ・高1 安藤、鈴木、濱野、山内、高2 小野、野間、高3 野口の7名が関東大会の出場権を獲得！残念ながら感染拡大で開催はされませんでした。
- ・高1 鈴木、濱野が全国大会に出場！GSで鈴木70位、濱野72位。SLで鈴木22位、濱野35位でした。

心技体揃った強い選手・強い人間を育成するべく、日々、努力を積み重ねています。

新入部員が4名入部!!

昨年、一昨年と新入部員は1人ずつ。今年こそはの2021年、4人の1年生を迎え入れることができた。これまで他校との合同チームを編成していたが、秋の新人戦からは立教池袋中として大会に参加している。2022年度には高校も5人体制、中高共に充実したメンバーで試合に臨むことができる。

一年ぶりの公式戦!!

昨年度は年間の試合全てが中止となったが、今年度は春から中高ともに大会が実施されている。剣道は競技中もマスクを着用、さらに面にフェイスガードを装着しないといけないというきびしさだが、それでも試合ができるのはうれしいことだ。高校は都ベスト32まで勝ち進んでいる。中高ともに来年度どこまで戦績を伸ばせるか!?

みんなで剣道に取り組む幸せ!!

みなで集まって稽古に取り組み、上級生が下級生を指導する。その甲斐もあって先日の昇級審査では、受審した中1初心者全員が一級になることができた。冬の豊島区民大会では会場を同じくした下級生が上級生を応援し、高校の部では本校が優勝した。このような関係を大切に、今後の活動も充実させていきたい。



1, 二人の3年生が輝いた夏！

二人の3年生と共に挑んだ最後の夏季大会。下級生23名も二人のために一所懸命に戦いました。

結果は残念ながら都大会を決めるブロック大会で惜敗。二人の3年生がバッテリーを組んだチーム。

本当に輝いていた二人に心が動かされました。高校野球でも頑張ってください。



※（写真：左が3年光永くん、右が3年関口くん）

2, 現チーム(2年・1年)も頑張った夏～秋

夏休みに世代交代をした現チームは、2年生11名、1年生12名で活動中

<夏から秋の戦績>

・夏季豊島区シード権大会

優勝

・夏季新人第4ブロック大会

優勝

・夏季新人支部対抗東京都大会

ベスト4 → 中体連の秋季東京都大会への推薦出場権の獲得

・秋季東京都大会

2回戦 敗退

『この経験を糧にして、夏は都大会の優勝、関東大会出場を絶対に成し遂げます』

3, 野球部の公式 Instagram が開設！

受験生やOB,応援して下さいの方々、他校チーム、そして現役の選手・父母への情報発信ツールとして今年の元旦より公式 Instagram を開設しました。運営・管理、投稿の作成などは父母会が担当、顧問が責任者と事前チェックをおこない役割分担をしています。約2カ月でフォロワー数が700人に迫る勢いです！皆様もぜひチェックしてください。



中学サッカー部の 2021 年度 重大ニュース

1. 夏季区大会で本校中を下し優勝、最優秀選手に 3 年 水谷(MF)が選出
～強豪との真っ向勝負を PK 戦の末制す。攻守に存在感を示した水谷が MVP に。～
2. 第 60 回東京都大会兼第 74 回サッカー選手権大会ベスト 8
～付属校になって以来、最高の成績を収める。～
3. チームの中心となる 2 年生から 3 役（岸本、山本、吉田）が決定
～個々の力をチームの力に還元すべく、周りの仲間を巻き込む姿勢を見せていきたい。～
4. 新チームが新人戦決勝トーナメント進出
～勝利に向けて不足しているものを認識できた。夏季大会での再起を誓う。～
5. 1 年生の新人部員が 16 人
～仲間意識が高く、即戦力としての活躍に期待。体と気持ちの両面で強くなろう。～

引き続き活動が制限された中、3 年生は前向きに努力し続けた結果が大きく実った一方、1・2 年生は悔しい思いをした 2021 年度だった。

それぞれの戦いのを通して肌で感じたことを、今後の活動に活かしてもらいたい。



中学卓球 10 大ニュース

- 新入部員 7 人（珍しく経験者が参入）、全体で 47 人。目指すは団体で都大会ベスト 8。
- 7 月、夏の区大会では団体戦優勝、個人ベスト 4 に中 3 の阿部、清水の 2 名。それに加えて長副も都大会に進出。都大会では阿部が 3 回戦まで進出！よく頑張った！
- 8 月、私学大会の団体戦は A チーム（中 3）と B チーム（中 2）がともにベスト 16。快挙！
- 9 月、新チーム始動。
- 11 月、秋季区大会では団体優勝、個人では中 1 の朝倉が優勝。都大会には瀬尾・木村・栗原・朝倉が出場。個人では栗原が 3 回戦まで進出、朝倉がベスト 64 と好成績。
- 1 月、区大会で優勝し、都大会の団体戦出場権を獲得していたにもかかわらず、学年閉鎖等の理由により出場を認められず無念の不戦敗…。新たに外部コーチも練習に参加。



全体を通して、未だこの状況下での練習は厳しく、モチベーションも下がってしまうところだが、振り返ってみれば、去年からの状況でここまで勝ち上がってきたことに自信を持ってほしい。1 月には新たな外部コーチも練習に参加し、まだ回数は少ないもののこれからのスキルアップに大いに期待していきたい。部員達には今できることを精一杯やって来年も豊島区の優勝トロフィーを持ち帰ってこよう！そして都大会であと 1 つ勝ってベスト 8 に入ろう。

☆☆2021 年度の重大ニュース☆☆

- 一、都団体ベスト8を経て出場し、上位シードを破って獲得した関東団体第3位入賞！
- 一、上記戦績を経て、15年ぶり22回目の出場となった会津若松における全中団体2回戦進出！
- 一、中3林・金子ペアによる都個人優勝、関東個人優勝、全中個人第3位のダブルス快進撃！
- 一、経験豊富な中3金子と身体能力の高さを誇る中2秋山による都個人シングルス第3位入賞！
- 一、有力選手を抱えた強豪校を5回戦で打ち破り進出した都新人団体ベスト8と関東新人団体！
- 一、活動制限の中でもチームの士気を高めるために自ら話し合いを企画・開催した中2チームワーク！
- 一、元気の良さと協力の心で練習に励み、力をつけランキング戦で勝ち上がる14名の中1部員！

※来年度も今出来ることに目を向けて全力で取り組みます！！



中学バスケ部 重大ニュース

1. 夏、3年生、豊島区大会優勝、都大会ベスト16進出!!

～区大会を順調に勝ち進み、都大会でも強さを発揮!～
ベスト8をかけた日本学園戦で惜しくも敗れたが、素晴らしい戦績を残した。

2. 秋、2年生、豊島区大会優勝、都大会出場!!

～新人戦で2年生も区で優勝、都大会出場を果たす!～
区の初戦から延長など厳しい戦いが続いたが、何とか都大会出場を勝ち取った。

3. 冬、1年生、1年生大会でブロック全勝!!

～1年生デビューの大会を全勝で飾る!～
4校ずつ3会場に分かれて行われた1年生大会において3勝し、立教会場で1位となった。

4. 今年も引き続き大きな存在感

～3学年で63名、率いるWキャプテンの永嶺と盛武!～
この大所帯をまとめるため、初のキャプテン2人体制で新チームがスタートした。

番外編 山下先生&武藤さん加わる!!

～コーチとして山下先生と武藤さんが新たにスタッフに～
多くのスタッフにより、学年別の練習が可能となった。お二人に感謝!

次年度も St. Paul's を背負い、頑張ります。皆様の応援よろしく願いいたします。

高校野球部 2021 年度の重大ニュース

1. 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により長引く活動制限
 - ・合宿や練習試合も多くがキャンセル
 - ・練習時間も中学生並みに短縮
 - ・おまけに部室まで使用制限され・・・
2. 全国高等学校野球選手権東東京大会は4年振りの4回戦進出・ベスト32
 - ・初戦・2回戦は野球に特化した通信制高校を撃破するジャイアントキリング
 - ・3回戦は安定した戦いでコールドゲーム
 - ・4回戦は名のある強豪校に1点差の惜敗
3. 立教大学硬式野球部のセレクション審査に高3の5名が通過
4. 秋季東京都大会は1次予選1回戦を快勝も新型コロナの影響で2回戦を出場辞退
5. 春季大会目指しての新チームはポジションチェンジの嵐
 - ・実践の場が少ない中でどうアピールするか
 - ・ポジション争いでチーム力の向上に期待したい！



高校バスケットボール部 今年度のニュース

1. 春季大会ベスト32！

今年度は感染対策を万全とし、春の大会から行われました。

- 1回戦 vs 都立第四商業 131-23 ○
- 2回戦 vs 中央大学杉並 72-53 ○
- 3回戦 vs 都立王子総合 101-56 ○
- 4回戦 vs 都立光丘 73-43 ○
- 5回戦 vs 都立城東 39-60 ●（ベスト16 決め）

1回戦から3年生が中心となりながらも、試合に出た1,2年生も力を発揮し、危なげなく勝ち進みました。5回戦でシード校と対戦。試合は敗れ、目標のベスト16にはあと一歩及びませんでした。しかし、3年連続東京32位になれたことは、胸を張れる結果だと思います。

2. 総体予選ベスト64！ 3年生引退！

- 1回戦 vs 佼成学園 75-58 ○
- 2回戦 vs 品川翔英 85-28 ○
- 3回戦 vs 中央大附属 60-46 ○
- 4回戦 vs 実践学園 42-119 ●（ベスト32 決め）

今大会は1回戦から強豪揃いの組み合わせでした。初戦からチーム一丸となり、各々が気持ちの入ったプレーを披露し4回戦まで進出。4回戦の対戦相手は春の関東大会優勝チーム。最後まで立ち向かいましたが、無念の敗退。3年生はこの大会で引退となりました。3年間お疲れ様でした。

3. 新チーム始動！

3年生が抜けた新チームは16人で活動がスタートしました。キャプテン荒井、副キャプテン池田、マネージャー金子・川本が3役となり活動しています。2年生は少ないですが、コート内外でチームの中心となり、下級生を引っ張ってくれることを期待しています。新人戦は1回戦で敗退となりましたが、春の大会で冬の努力が実るよう、日々練習に励んでいます。



高校庭球部 10 大ニュース

高校庭球部

1 都高校(春)団体戦ベスト32

2 都高校(秋)新人団体戦ベスト32

3 都高校(春)個人戦

S植松希大(高2)、原 穰太朗(高1)本選進出

4 都高校(秋)新人個人戦

S植松希大、D原・植松 本選進出

5 高三9名 最後の公式戦(春の都高校団体戦をもって引退)

6 高一新入部員15名が入部(うち2名は高校から入学)!

7 公式戦の改革(16校戦の廃止→都新人団体の創設)

8 2年連続で中高春合宿が中止

9 立教学院庭球部合同練習会 3年ぶりに開催(オンライン)

10 新高校一年 名が入部予定【10~15名?】

まずは 2021 年度、すべての公式戦が無事に開催されたことに感謝(2020 年度は春の個人戦・団体戦が中止)。そして、選抜形式ではなく、全校参加型の団体戦【2D3S】が秋に創設されることになったことは、東京都全体にとって喜ばしいニュースであった。この大きな改革を日々の一打のモチベーションに変え、チーム力・層の厚みが自ずと高まる組織づくりをしていくことが鍵となる。(顧問)



高校サッカー部

今年度の重大ニュース



- ① 総体予選において、支部予選を勝ち抜き、東京都ベスト32に残る。
- ② 選手権予選において、東京都1次トーナメントを勝ち抜き、2次トーナメントに進出する。
- ③ 立教大学から新たに古杉コーチから派遣され、生徒と近い距離間で指導して頂いている。
- ④ 地区リーグ(DUOリーグ)戦を1位で終了し、初の地区トップリーグに昇格。
- ⑤ コロナの関係で練習時間が制限されたが、その分、集中して練習に取り組んでいる。
- ⑥ 早くオミクロン感染が落ち着き、練習再開の日が来ることを部員一同願っている。



高校卓球部 2021 年度 重大ニュース!!

1. 高校 1 年生が 9 人入部 総勢 26 人

今年度の 1 年生は実力者揃いで、早くも部全体を盛り上げてくれています。新しい風と共に 1 年生の活躍を期待しています。

2. 立教杯開催

立教池袋中学校・高等学校 No.1 決定戦であるトーナメントを夏休みに開催し、高 3 の小田圭将が昨年に引き続き見事に優勝を飾りました。中学 3 年生の活躍も多く目立ちましたが、緊張感のある雰囲気の中で素晴らしい試合が数多く見られました。

3. 中学 3 年生の練習参加

夏休み以降、中学 3 年生が練習に参加してくれています。やる気に満ち溢れた生徒の参加も、高校生に良い刺激となっています。意識の高い 3 年生に押し負けないように高校生も頑張ってもらいたいです。

4. 新人卓球大会決勝大会出場（シングルス）

高校 1 年生の中里柊平が新人大会の決勝大会に進出しました（東京都ベスト 64）。高校 1 年生の戦績としては快挙と言えるでしょう。今回の経験を他の部員たちにも還元してもらえたらと思います。

5. 新人卓球大会決勝大会出場（ダブルス）

高校 1 年生の中里柊平・白井仁ペアが新人大会の決勝大会に進出しました（東京都ベスト 32）。こちらもまた、高校 1 年生の戦績としては本当に素晴らしいものです。残念ながら初戦敗退となりましたがこれを糧に来年度の公式戦も充実したものにしていきたいと思います。

6. 新顧問就任（今更ですが……）

本年度より私、高井が高校卓球部の顧問に就任いたしました。本当に何も分からない中ではあるものの、部員の皆から温かく支えられ、何とか今日までやれてきております。いつまでのご縁となるか分かりませんが、ひとまずは今年度の残り 1 か月、最後まで宜しくお願いします。



今年度も残りわずか。

次号は今年度最終号の“卒業特集”です！

（編集担当）

